

## (令和6年度)犬山市市民活動助成金 審査委員講評・指摘事項について

### 【全体】

- ・市民活動助成金の助成を受けるということは、市民の皆さんが納めた税金を使って活動することを意味します。いかに市民に広げていくかという観点を持って事業を検討し、本助成金への申請を行うようにしてください。また、本助成に採択された事業についても、市民への広がり意識を、事業を進めてください。
- ・募集要領で示されている、各部門の評価項目の基準を意識するとともに、事業実施の確実性や実現性を考慮して具体的な企画・提案を行ってください。
- ・プレゼンテーションの時間は限られていますので、今までの実績よりも、公益的な活動である市民活動だからこそできることは何か、助成金を使ってこの1年で何に取り組みたいのか、を中心に説明できるようにしてください。
- ・プレゼンテーションの中で、市長や議員などの名前を出している団体もありましたが、審査を行う中でネガティブな印象を与え、マイナスの評価となることもありますので、注意してください。
- ・助成金申請の検討段階や申請書作成中、事業採択後の実施段階等、少しでも困ったことがあれば、団体活動のサポート窓口である協働プラザへ気軽に相談してください。
- ・市民活動助成金の部門で設定している3つのステップに合わせて、団体活動も成長していくことを期待しています。

### 【個別】

#### 1. 中島池 竹の会

- ・はじめの一步の事業として頑張ってください。
- ・他団体との意見交換や協働も積極的に行ってください。

#### 2. 楽田桃色の会

- ・はじめの一步の事業として頑張ってください。
- ・他団体との意見交換や協働も積極的に行ってください。

#### 3. 竹のwa INUYAMA

- ・市内で竹に関する活動を行う他の団体と積極的な交流を行ってください。

#### 4. スクールスマイルサポーターズ

- ・当事者や関係者の声だけでは、社会全体の理解が得られにくいいため、関係者以外の協力をいかに得られるか、長期的な視点で取り組むことが重要です。

#### 5. 特定非営利活動法人 にこっと

- ・求める側と求められる側、それぞれのニーズをもう少し明確に把握するようにしてください。事業を実施する上でのネットワークは既に作れていると思いますので、女性活躍でよく論点にあがる「女性の起業」も検討課題となるでしょう。

## 6. coplus+

・既存の地域団体が従来どおりの活動ができず困っている中で、それに代わる活動として事業を実施することに可能性を感じます。他にも同じような課題を抱えている地域団体は多く、このような活動のニーズもあると思いますので、様々な地域での事業展開も検討してください。

## 7. 郷瀬川清流会

・定期的な活動ができない団体が多い中、毎月決まった日に活動できることは、団体としての強みです。  
・不登校の子ども達の新しい居場所づくりとして提案するなど広がる可能性を感じます。蛍が見られる時期には、若者の力を活用してSNSで発信することや、活動資金とするために参加費をもらうこと等を検討してください。

## 8. 子どもマイクラ観光

・子どもの可能性が広がる事業だと思いますので、子ども達が主体性を発揮して取り組み、学べる機会としてください。  
・新しい技術を広めていきたい気持ちは分かりますが、市民活動として行う上では、社会性の視点から、情報の正確さや利用するリスクを理解し、学べる機会を作っていくと良いでしょう。

## 9. みんなのアーカイブ

・歴史を公的に形に残すだけでなく、市民生活の歴史を紡ぐという点で貴重な取り組みです。  
・子ども達も地域の歴史を聞ける機会を作ることや、子ども関係の他の団体とコラボして実施する等の取り組みを進めてください。

## 10. 犬山 生成AI実行委員会

・AIという新しい技術の可能性は感じますが、ビジネスではなく、あえて“市民活動”で実施するのかという説明が必要となります。生成AIはあくまで道具であり、この技術をどのように社会課題の解決につなげるか大事です。  
・生成AIを用いたことによる弊害、危うさ等についても、説明するようにしてください。  
・新しい技術を広めていきたい気持ちは分かりますが、市民活動として行う上では、社会性の視点から、情報の正確さや利用するリスクを理解し、学べる機会を作っていくと良いでしょう。

## 11. 栗栖こどもの国おさんぽマップ実行委員会

・注目されにくい地域に、人を呼び込むハードルは高いように感じますが、この取り組みが「住んで良かった」の連鎖を生み出し、栗栖地区全体を活性化していくようなきっかけとなることを期待しています。  
・ふかめる部門での提案ですので、これまでとどう違うのか、どう深まっていくのか、どう課題解決に辿り着くのかを具体的に示されると良かったと思います。  
・他団体へのアイデアの共有や、市民活動として目指す姿も提示できると良いでしょう。